

**会員事業所景況実態調査令和元年10月～令和元年12月分集計結果**  
**調査依頼数:530 回答数92 回答割合:17.4%**

令和元年度3回目の会員事業所景況実態調査の調査結果について下記のとおり報告いたします。  
 調査結果については、今後の要望・提言活動や経営相談に活用してまいります。  
 ご回答いただいた事業所の皆様、お忙しいなか、ご協力ありがとうございました。

**★DI値とは**

各項目について、増加・好転(仕入単価:下落、従業員:不足)と回答した事業所の割合から減少・悪化(仕入単価:上昇、従業員:過剰)と回答した事業所の割合を減じた数値。  
 ゼロを基準とし、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

**【質問 A】 前年同時期と比較した10月～12月の景況**

	項目	増加・好転	不変	減少・悪化	合計	DI値	前回DI値
全体	売上	14	30	48	92	▲ 37.0	▲10.4
	採算	8	47	35	90	▲ 30.0	▲28.3
	仕入単価	1	40	50	91	▲ 53.8	▲51.0
	従業員	26	60	6	92	21.7	24.5
	業況	8	43	40	91	▲ 35.2	▲28.3
	資金繰り	6	67	19	92	▲ 14.1	▲11.4
建設・建築業	売上	2	9	8	19	▲ 31.6	▲7.7
	採算	1	10	8	19	▲ 36.8	▲34.6
	仕入単価	0	10	9	19	▲ 47.4	▲60.0
	従業員	7	11	1	19	31.6	46.2
	業況	0	13	6	19	▲ 31.6	▲19.2
	資金繰り	1	16	2	19	▲ 5.3	▲8.0
製造業	売上	3	4	13	20	▲ 50.0	▲35.0
	採算	2	10	8	20	▲ 30.0	▲40.0
	仕入単価	0	7	13	20	▲ 65.0	▲65.0
	従業員	3	15	2	20	5.0	25.0
	業況	3	6	11	20	▲ 40.0	▲45.0
	資金繰り	3	13	4	20	▲ 5.0	▲25.0
卸・小売業	売上	2	2	12	16	▲ 62.5	▲13.0
	採算	2	4	10	16	▲ 50.0	▲30.4
	仕入単価	0	9	7	16	▲ 43.8	▲47.8
	従業員	6	9	1	16	31.3	26.1
	業況	1	5	9	15	▲ 53.3	▲39.1
	資金繰り	0	10	6	16	▲ 37.5	▲17.4
飲食・サービス業	売上	6	7	8	21	▲ 9.5	13.0
	採算	3	14	4	21	▲ 4.8	▲4.3
	仕入単価	0	9	12	21	▲ 57.1	▲43.5
	従業員	7	12	2	21	23.8	17.4
	業況	3	11	7	21	▲ 19.0	▲4.3
	資金繰り	2	17	2	21	0.0	8.7
不動産・その他	売上	1	8	7	16	▲ 37.5	▲14.3
	採算	0	9	5	14	▲ 35.7	▲35.7
	仕入単価	1	5	9	15	▲ 53.3	▲30.8
	従業員	3	13	0	16	18.8	▲7.1
	業況	1	8	7	16	▲ 37.5	▲42.9
	資金繰り	0	11	5	16	▲ 31.3	▲21.4

**(全体)**

従業員以外は前回より悪化しており、特に売上は25ポイント以上悪化している。また売上、採算、仕入単価、業況のDI値は▲30ポイント以上とマイナスポイントが高くなっており、特に仕入単価は前回に引き続き▲50ポイント以上と非常に高くなっている。従業員は若干改善されたが、依然としてDI値はプラス20以上となっている。

**(建設・建築業)**

仕入単価、従業員以外は前回より悪化しており、特に売上は20ポイント以上悪化している。売上、採算、仕入単価、業況のDI値は▲30ポイント以上とマイナスポイントが高くなっており、特に仕入単価は前回よりも改善はしているがDI値は依然として▲50ポイント近くと非常に高くなっている。従業員は10ポイント以上改善はしているが、依然としてDI値はプラス30ポイント以上と高くなっている。

**(製造業)**

売上以外は前回より改善しており、特に従業員、資金繰りは20ポイント改善している。しかしながら、売上、採算、仕入単価、業況のDI値は依然として▲30ポイント以上と高くなっており、なかでも売上、仕入単価は▲50ポイント以上と非常に高くなっている。

**(卸・小売業)**

仕入単価以外は前回より悪化しており、特に売上は50ポイント近くと非常に大きく悪化している。また、すべての項目のDI値は▲30ポイント以上(従業員はプラス30ポイント以上)と高くなっており、特に売上、採算、業況のDI値は▲50ポイント以上と非常に高くなっている。

**(飲食・サービス業)**

すべての項目で前回よりも悪化しているが、他の業種と比較して悪化ポイントは低めである。また、仕入単価、従業員以外のDI値は▲20ポイント以内で収まっている。一方、仕入単価のDI値は▲50ポイント以上と非常に高くなっている。

**(その他)**

採算、業況以外は前回よりも悪化しており、特に売上、仕入単価、従業員が20ポイント以上悪化している。また、従業員以外のDI値は▲30ポイント以上と高くなっている。

**【質問 A】 12月と比較した1月～3月の先行き見通しについて**

	項目	増加・好転	不変	減少・悪化	合計	DI値	前回DI値
全体	売上	9	40	43	92	▲ 37.0	▲27.4
	採算	8	46	36	90	▲ 31.1	▲31.7
	仕入単価	2	49	39	90	▲ 41.1	▲51.4
	従業員	27	56	9	92	19.6	23.6
	業況	4	49	39	92	▲ 38.0	▲30.2
	資金繰り	5	66	21	92	▲ 17.4	▲15.2
建設・建築業	売上	3	10	6	19	▲ 15.8	▲23.1
	採算	3	10	6	19	▲ 15.8	▲26.9
	仕入単価	0	11	8	19	▲ 42.1	▲64.0
	従業員	6	11	2	19	21.1	42.3
	業況	1	13	5	19	▲ 21.1	▲23.1
	資金繰り	2	16	1	19	5.3	▲20.0
製造業	売上	3	7	10	20	▲ 35.0	▲35.0
	採算	2	9	9	20	▲ 35.0	▲40.0
	仕入単価	1	8	11	20	▲ 50.0	▲55.0
	従業員	6	12	2	20	20.0	25.0
	業況	2	8	10	20	▲ 40.0	▲40.0
	資金繰り	1	14	5	20	▲ 20.0	▲25.0
卸・小売業	売上	1	5	10	16	▲ 56.3	▲34.8
	採算	1	5	9	15	▲ 53.3	▲42.9
	仕入単価	0	12	4	16	▲ 25.0	▲56.5
	従業員	6	8	2	16	25.0	21.7
	業況	0	7	9	16	▲ 56.3	▲39.1
	資金繰り	0	10	6	16	▲ 37.5	▲26.1
飲食・サービス業	売上	2	9	10	21	▲ 38.1	▲13.0
	採算	2	13	6	21	▲ 19.0	▲13.0
	仕入単価	0	13	8	21	▲ 38.1	▲43.5
	従業員	6	12	3	21	14.3	17.4
	業況	1	12	8	21	▲ 33.3	▲13.0
	資金繰り	2	15	4	21	▲ 9.5	8.7
その他	売上	0	9	7	16	▲ 43.8	▲35.7
	採算	0	9	6	15	▲ 40.0	▲42.9
	仕入単価	1	5	8	14	▲ 50.0	▲28.6
	従業員	3	13	0	16	18.8	0.0
	業況	0	9	7	16	▲ 43.8	▲42.9
	資金繰り	0	11	5	16	▲ 31.3	▲14.3

**(全体)**

採算、仕入、従業員は改善し、売上、業況、資金繰りは悪化する見通しである。すべての項目で前回よりDI値は大きく推移はしていないが、売上、採算、仕入単価、業況のDI値は▲30ポイント以上と依然として高くなる見通しである。

**(建設・建築業)**

全項目で改善する見通しとなり、特に仕入単価、従業員、資金繰りは20ポイント以上と大きく改善する見通しである。仕入単価のDI値は▲40ポイント以上と依然として高くなる見通しである。一方、資金繰りはプラスに転じるほど改善する見通しである。

**(製造業)**

全項目で改善する見通しとなるが、売上、採算、仕入単価、業況のDI値は▲30ポイント以上と高くなる見通しとなり、特に仕入単価は▲50ポイント以上と非常に高くなる見通しである。

**(卸・小売業)**

仕入単価以外は悪化する見通しとなり、特に売上、採算、業況のDI値は▲50ポイント以上と非常に高く、資金繰りも▲30ポイント以上と高くなる見通しである。一方、仕入単価は30ポイント以上改善し、DI値も▲25ポイントまで改善する見通しである。

**(飲食・サービス業)**

従業員以外は悪化する見通しであり、特に売上、業況は20ポイント以上悪化する見通しである。売上、仕入単価、業況のDI値は▲30ポイント以上と高くなる見通しである。

**(その他)**

採算以外は悪化する見通しであり、特に仕入単価は20ポイント以上悪化する見通しである。従業員以外のDI値は▲30ポイント以上と高くなる見通しであり、特に仕入単価は▲50ポイント以上と非常に高くなる見通しである。従業員は適正から人手不足に転じる見通しである。